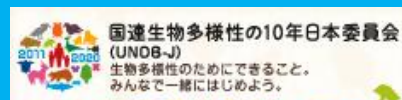




東京湾再生官民連携フォーラム



# 東京湾大感謝祭2015

## 出展・協賛 ご案内

快適に水遊びができ、「江戸前」をはじめ多くの生物が生息する、  
親しみやすく美しい「海」を取り戻し、  
首都圏にふさわしい「東京湾」を創出するための感謝祭。

- 会 期 : 2015年10月23日(金)～25日(日) ※展示は24日(土)～25日(日)
- 開催時間 : 10:00～17:00
- 会 場 : 横浜赤レンガ倉庫(広場・1号館 3Fホール)  
横浜赤レンガ倉庫周辺海上(象の鼻栈橋、運河パーク)
- 主 催 : 東京湾大感謝祭実行委員会
- 共 催 : 国土交通省関東地方整備局 東京湾再生官民連携フォーラム (一財)みなと総合研究財団  
東京湾の環境をよくするために行動する会 横浜港ポート天国推進連絡協議会
- 後 援 : 東京湾再生推進会議 環境省 海上保安庁 水産庁 国土交通省関東運輸局  
埼玉県 千葉県 東京都 神奈川県 さいたま市 千葉市 川崎市 横浜市 横須賀市  
横浜港運協会 (公財)横浜観光コンベンション・ビューロー (一社)横浜港振興協会  
横浜エフエム放送(株)(申請予定)



### ■出展受付

東京湾大感謝祭実行委員会事務局

〒113-0033 東京都文京区本郷3-6-9 エルデ本郷館5F(株式会社スリービー内)

TEL.03-5805-1059 FAX.03-5805-1058 E-mail tbsaisei@threeb.co.jp

### ■東京湾再生官民連携フォーラムについて

東京湾再生官民連携フォーラム事務局

〒105-0001 東京都港区虎ノ門3-1-10 第2虎の門電気ビル4F(一般財団法人みなと総合研究財団内)

TEL.03-5408-8298 office@tbsaisei.com

## 全国海の再生プロジェクトについて

東京湾のような背後に大都市を抱えた高い海域では、生活排水などが大量に流れ込むことに加え、外海との海水の循環が起りにくいこと、慢性的な赤潮の発生や、有機汚濁による貧酸素水塊が生じ、水産動植物へ大きな影響を与えるなどの多くの問題が発生しています。

「全国海の再生プロジェクト」は、これらの問題の改善のため、海上保安庁及び国土交通省を中心とする関係省庁や自治体が連携して、海の再生に資する各種施策を推進しています。平成14年に始まった東京湾再生プロジェクトを皮切りに、現在全国4カ所(東京湾、大阪湾、伊勢湾、広島湾)で海の再生プロジェクトが推進されています。

## 東京湾再生のための行動計画 第二期の開始

平成14年に東京湾再生推進会議(内閣官房、国土交通省、農林水産省、環境省、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、横浜市、川崎市、千葉市、さいたま市、横須賀市 \*平成25年現在)が設置され、東京湾再生のための行動計画(第一期)が推進されました。平成25年5月には、これまでの取組状況とその分析(評価)を取りまとめるとともに、これらをふまえた新たな今後10年間の東京湾再生のための行動計画(以下「第二期」)が策定され、はじまりました。

## 東京湾再生官民連携フォーラムについて

第二期計画では、多様な関係者の参画による議論や行動の活発化・多様化を図るための組織として、「東京湾再生官民連携フォーラム」(以下「フォーラム」)が設立されました。

フォーラムでは、東京湾再生に意欲を持つ多様な人々が集い、東京湾再生の輪を広げる様々なプロジェクト活動に取り組んでいます。 <http://tbsaisei.com/index.html>

## 東京湾大感謝祭について

東京湾大感謝祭は、東京湾再生官民連携フォーラムのプロジェクト活動のひとつとしてはじまりました。都市に住む市民や企業、団体と国や自治体がともに、海の再生を考え、行動するきっかけを提供する場として、

平成25年秋に初開催されました。昨年(平成26年)10月の東京湾大感謝祭2014は、横浜赤レンガ倉庫とその周辺海上を舞台に開催され、8万2千名の市民や企業、団体、国、自治体の関係者が参加しました。

今年も東京湾の再生を基本テーマに、エコ・CSR活動による普及啓発、江戸前に代表される和食や文化、マリレジャーやファッション、子育て支援と環境教育、親水エリア等の都市デザインなど、まさに21世紀にふさわしい海辺のライフデザインの提案と実践の場として東京湾大感謝祭2015を開催いたします。

### -目標-

快適に水遊びができ、  
「江戸前」をはじめ多くの生物が生息する、親しみやすく  
美しい「海」を取り戻し、首都圏にふさわしい  
「東京湾」を創出する。



東京湾再生官民連携フォーラム



東京湾再生官民連携フォーラムは  
国際自然保護連合日本委員会の  
連携事業に認定されています。

# 「東京湾大感謝祭2014」は、このように開催されました。

- ・日 時: 2014年10月24日(金)～26日(日)10:00～17:00
- ・会 場: 横浜赤レンガ倉庫(展示、ステージ、ワークショップ)  
横浜・象の鼻栈橋(海上体験乗船会)  
横浜・運河パーク(ハゼ釣り教室)  
横浜・運河パーク(横浜オープンSUPレース)
- ・来場者数: 82,000名 ※写真は開催期間中の一部です。



開会式(国交省港湾局長、横浜副市長など参列)



広場の来場者の様子①



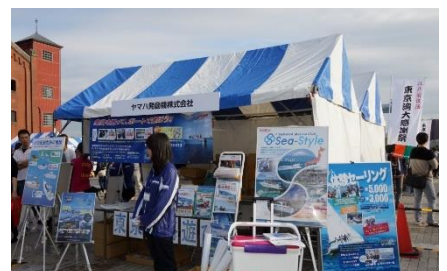
広場の来場者の様子②



展示ブース・国(国交省関東地方整備局)



展示ブース・自治体(横浜市)



展示ブース・企業(ヤマハ発動機)



展示ブース・企業(五洋建設)



広場WS・市民団体(釣りゲーム)



1号館WS・市民団体(生き物図鑑)



広場ステージ(ゴスペル)



広場ステージ(合唱団)



広場ステージ(フラダンスサークル)



海上イベント(SUPレース)



運河パークイベント(ハゼ釣り教室)



海上イベント(クルーズ体験)

# 官民が東京湾再生のために協働する唯一のお祭り。 人と生き物が暮らす東京湾へ！



東京湾再生官民連携フォーラム

Tokyo Bay Thanksgiving Day 2015  
**東京湾大感謝祭**



東京湾再生官民連携フォーラムは  
国際自然保護連合日本委員会の  
連携事業に認定されています。

## ■協賛のご案内

東京湾は背後に大都市を抱え沿岸住民は3,000万人とも言われています。私たちの生活とともに排出される生活排水やゴミ、さまざまな産業が与える環境負荷などが、赤潮の発生や水産動植物に大きな影響を与えるなどの多くの問題が発生しています。

一方、企業や団体においては、その社会的責任の重要性が問われはじめ、エコ・CSR活動の推進や子育て支援、地域社会への参画などが積極的に行われはじめています。

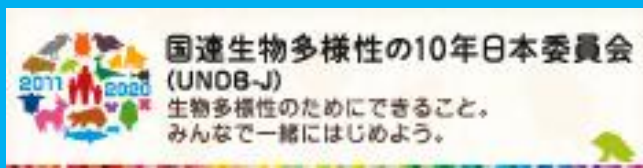
また、環境マネジメントの国際規格「ISO14001」では、2015年の大幅改正で勧告の一部に「環境保護、生物多様性及び自然生息地の回復」が示されましたが、これをISO14001保有の各事業所で実行することは簡単とは思えません。

東京湾大感謝祭は、市民や企業、団体と国や自治体がともに、海の再生を考え、行動するきっかけを提供する場として、2013年秋に初開催されました。昨年（2014年）10月の東京湾大感謝祭2014は、横浜赤レンガ倉庫とその周辺海上を舞台に開催され、82,000名の市民や企業、団体、国、自治体の関係者が参加しました。

東京湾大感謝祭は、企業・団体等の生物多様性及び生態系保護等を推進する場として活用いただくことが可能です。貴社のエコ・CSR活動の広報や、環境に配慮した製品・サービスの広告宣伝の場として東京湾大感謝祭にご協賛いただくことで、東京湾再生活動の担い手となり得ます。

については、東京湾大感謝祭2015の実行の一翼の担い手として、ご協賛を賜れますと幸いに存じます。

## 生物多様性アクション大賞を2014年受賞！

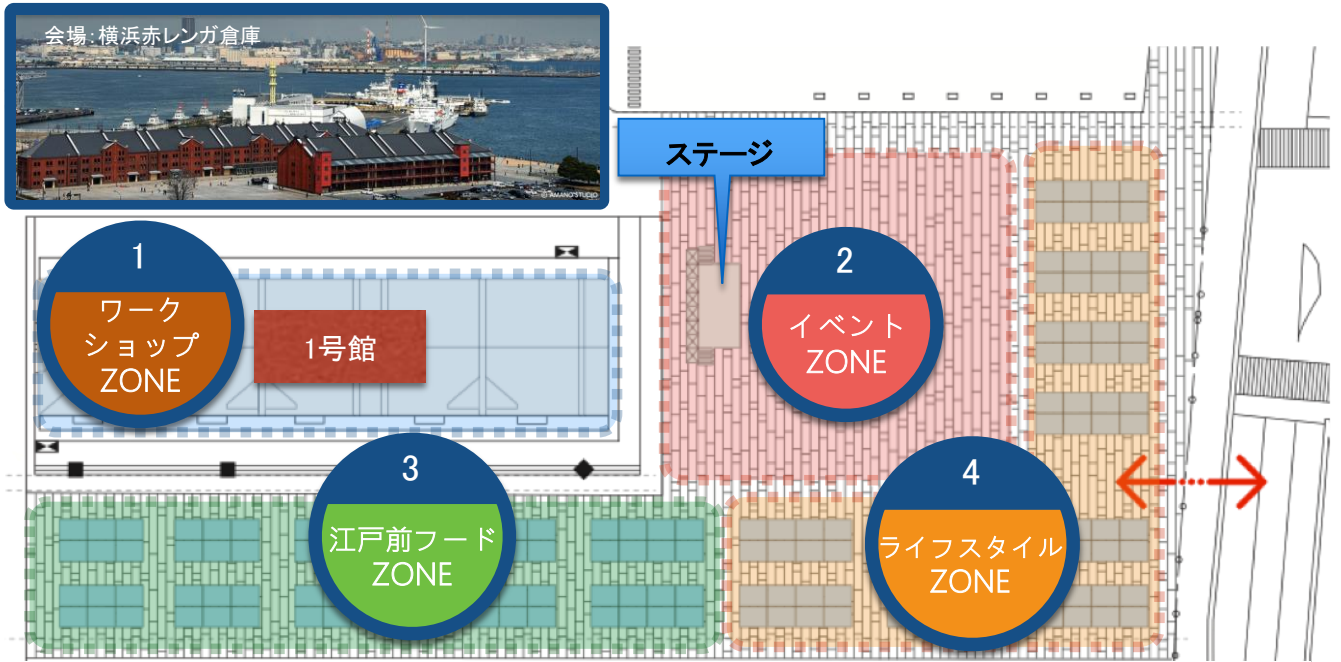


東京湾大感謝祭は、海の再生を考え、行動するきっかけを提供する場として、東京湾再生官民連携フォーラムのプロジェクトとして2013年より開催しています。

東京湾再生官民連携フォーラムは、東京湾環境再生や東京湾のシンボルである「江戸前」の再興に向け、行政、大学・研究機関、水産関係、企業、レジャー、NPO/NGO等の東京湾再生に意欲をもつ多様な関係者が有するあらゆる英知を結集し、連携や協働を行うこと、また、それらの活動を通して生み出される東京湾再生への多様な意見を尊重しつつ、提案として取りまとめることを目的に活動を推進しています。

こうした活動が認められ、東京湾再生官民連携フォーラムの事業は国際自然保護連合日本委員会の連携事業として認定され、2014年には「生物多様性アクション大賞」に入賞いたしました。

# 会場構成イメージ



1号館・ワークショップ



ステージ・イベント



広場・江戸前フード



広場・展示ブース



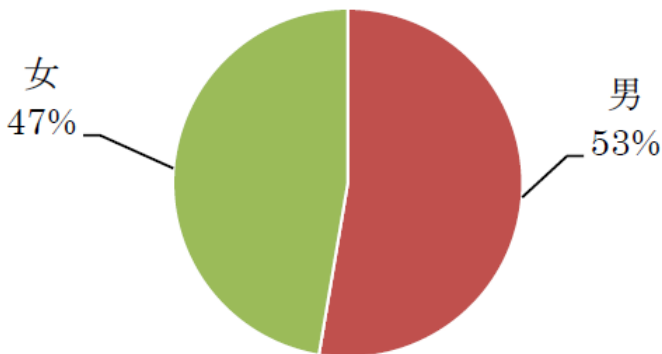
今年も赤レンガ倉庫とその周辺海上で様々な催しが開催されます！昨年、来場者数は82,000名。

※実施プランに伴い、内容の変更が出る場合がございます。

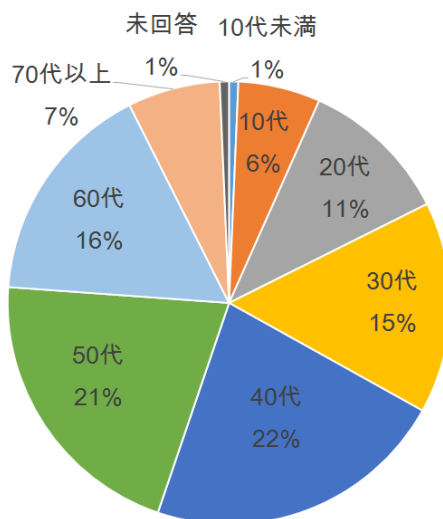
# 東京湾大感謝祭2014 来場者アンケート結果

※2014年10月25日（土）26日（日）、横浜赤レンガ倉庫広場

## 性別



## 年齢



## ご出展・協賛プラン

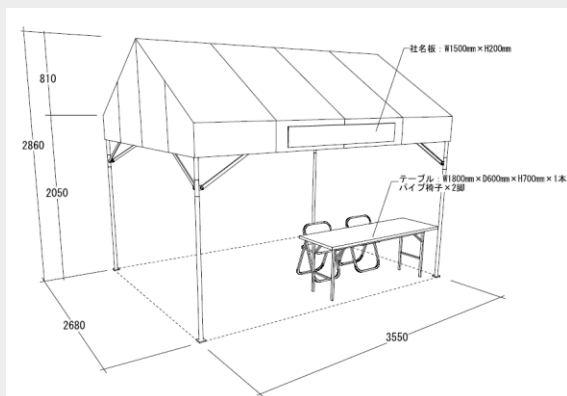
海は街も森も友達！  
都市の海・東京湾から考える21世紀のライフスタイル。  
環境と社会を考える貴社だからこそできる  
ブランディング・PRの場です。

### 展示ブースプラン

30万円(消費税別)

#### ■出展ブース仕様

1. ブースサイズ: W3.55m × D2.68m × H2.86m
2. 基礎設備: テント、出展社・社名版、テーブル (W1800 × D600 × H700mm)、パイプ椅子 × 2脚



※早期割引25万円(税別) 6月30日申込分まで

### 協賛プラン

協賛メニューよりお問合せください

#### ■協賛(宣伝・販促物)メニュー

1. ゲート&ステージ・特大ロゴ広告: 50万円(税別)  
(赤レンガ倉庫入口ゲート、ステージ)
2. イベント会場・のぼり広告: 125万円(税別)  
(広場・海上イベント会場設置、200本)
3. 公式サイト・バナー広告・大: 20万円(税別)
4. 公式サイト・バナー広告・小: 10万円(税別)
5. ゲート浮き輪広告: 5万円(税別)
6. ポスター&チラシ・ロゴ広告: 10万円(税別)
7. SUPレース・ゼッケン社名広告: 50万円(税別)
8. 市民団体応援ゾーン・ロゴ広告: 30万円(税別)
9. メディアパートナー広告: ※  
(カラー広告: ボート倶楽部、つり人、一般誌)
10. ステージ大型モニターCM: ※  
ほか

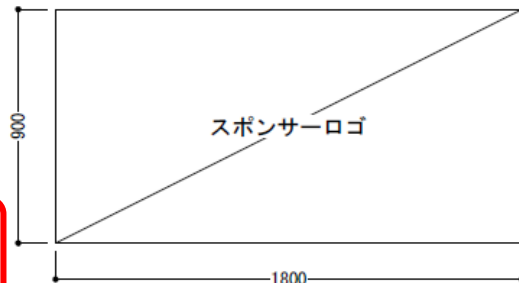
※協賛企業様の宣伝・販促内容に応じ、組み合わせ等ご相談承ります。

# 東京湾大感謝祭2015 協賛メニュー (イメージ)

※様々な場面で協賛企業をPRいたします。

協賛プラン 1.ゲート&ステージ・特大ロゴ広告:50万円(税別) (赤レンガ倉庫入口ゲート、ステージ)

## ■入口ゲート・特大ロゴ広告



入口ゲートに貴社のロゴ広告を大きく掲出し、来場者にPR。

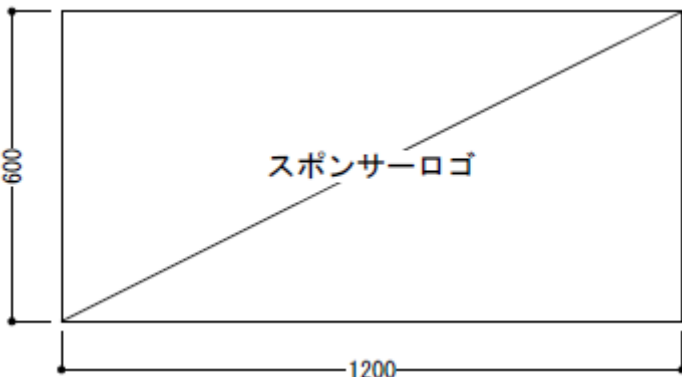
- ・ロゴ広告サイズ:横180cm×縦90cm
- ・設置場所:横浜赤レンガ倉庫入口ゲート
- ・設置期間:2015年10月24日(土)~25日(日)

## ■イベント広場ステージ・特大ロゴ広告



イベント広場ステージで貴社のロゴ広告を大きく掲出し、来場者にPR。

- ・ロゴ広告サイズ:横120cm×縦60cm
- ・設置場所:横浜赤レンガ倉庫イベント広場ステージ
- ・設置期間:2015年10月24日(土)~25日(日)



# 東京湾大感謝祭2015 協賛メニュー (イメージ)

※各イベント会場で協賛企業をPRいたします。

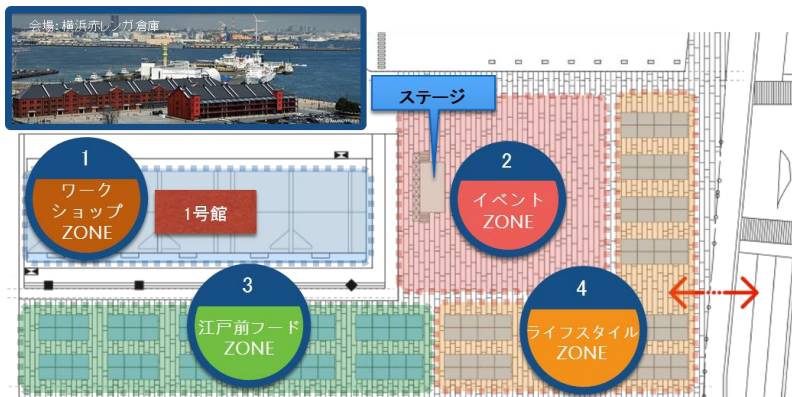
## 協賛プラン 2. イベント会場・のぼり広告: 125万円(税別) (赤レンガ倉庫広場、海上イベント会場)



広告スペース

各イベント会場に設置されるのぼりにロゴ広告を大きく掲出し、来場者にPR。

- ・ロゴ広告サイズ: 横60cm × 縦30cm
- ・設置場所: 横浜赤レンガ倉庫広場、海上イベント会場
- ・設置期間: 2015年10月24日(土)～25日(日)



## 協賛プラン 3. 公式サイト・バナー広告: 大・20万円(税別)、4. 公式サイト・バナー広告: 小・10万円(税別)



公式サイトに貴社のバナー広告を掲載。開催前から会期後まで効果的なPR。

- ・バナー広告サイズ: 大・入稿サイズ: 横772px 縦180px (実寸: 横386px 縦90px)
- ・バナー広告サイズ: 小・入稿サイズ: 横364px 縦180px (実寸: 横182px 縦90px)
- ・設置場所: 公式サイト右側バナースペース
- ・設置期間: 2015年7月1日(水)～2016年3月31日(木)

バナー広告・大  
20万円(税別)

バナー広告・小  
10万円(税別)

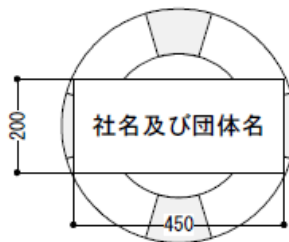


# 東京湾大感謝祭2015 協賛メニュー (イメージ)

※様々な場面で協賛企業をPRいたします。

協賛プラン 5.ゲート浮き輪広告:5万円(税別) (赤レンガ倉庫入口ゲート)

## ■入口ゲート・浮き輪広告



浮き輪φ500

入口ゲートに貴社の浮き輪広告を掲出し、来場者にPR。

- ・社名表記サイズ:横45cm×縦20cm
- ・設置場所:横浜赤レンガ倉庫入口ゲート
- ・設置期間:2015年10月24日(土)~25日(日)

協賛プラン 6.ポスター&チラシ・ロゴ広告:10万円(税別)



東京湾大感謝祭のPRのために共催・後援・協力団体等に会期前より配布・掲示いただきます。

- ・ポスターサイズ:A1サイズ
- ・チラシサイズ:A4サイズ
- ・配布場所:主催・共催・後援・協力の各団体及び会員各社、会場アクセス交通機関など
- ・配布期間:2015年9月より会期終了まで

※参考:関係団体一覧

- 主催:東京湾大感謝祭実行委員会  
 共催:国土交通省関東地方整備局  
 東京湾再生官民連携フォーラム  
 (一財)みなと総合研究財団  
 東京湾の環境をよくするために行動する会  
 横浜港ポート天国推進連絡協議会  
 後援:東京湾再生推進会議  
 (申請予定) 環境省  
 海上保安庁  
 水産庁  
 国土交通省関東運輸局  
 埼玉県  
 千葉県  
 東京都  
 神奈川県  
 さいたま市  
 千葉市  
 川崎市  
 横浜市  
 横須賀市  
 横浜港運協会  
 (公財)横浜観光コンベンション・ビューロー  
 (一社)横浜港振興協会  
 横浜エフエム放送(株)

※写真は昨年のポスター・チラシです。実際のものとは異なります。



# 東京湾大感謝祭2015 協賛メニュー (イメージ)

※各イベント会場で協賛企業をPRいたします。

協賛プラン 7.SUPレース・ゼッケン社名広告:50万円(税別)

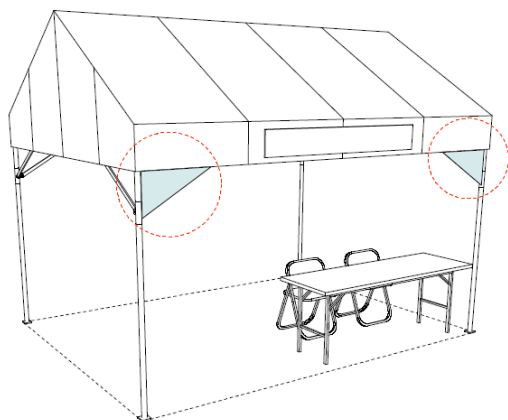
## ■YOKOHAMA OPEN SUP RACE -本格インナーハーバーSUPレース-



注目のスポーツ・SUP (スタンドアップパドルボード) の本格インナーハーバーレースで、参加選手ゼッケンに貴社名を掲出しPR。

- ・社名表記サイズ:横26cm×縦10cm
  - ・レース開催日:2015年10月25日(日)
  - ・レース会場:横浜みなとみらい運河パーク
- ※ランドマークタワーをバックに自動車道やワールドポーターズ前等から多くの市民がレースを観戦。インナーハーバーで今、最も注目のスポーツ・SUPで貴社のブランドをPRできます。
- イベント会場・のぼり広告と合わせご活用いただくことでPR効果は倍増!

協賛プラン 8.市民団体応援ゾーン・ブース:30万円(税別)



市民団体や公益団体の活動を応援する出展者向けの集中展示コーナーの出展者ブースです。応援する集中展示コーナー名が掲出され、来場者に市民団体を応援する姿勢がPRできます。

- 1.ブースサイズ:W3.55m×D2.68m×H2.86m
  - 2.基礎設備:テント、出展社・社名版、テーブル(W1800×D600×H700mm)、パイプ椅子×2脚
- ・設置場所:横浜赤レンガ倉庫広場 集中展示コーナー
  - ・設置期間:2015年10月24日(土)~25日(日)

協賛プラン 9.メディアパートナー広告 10.ステージ大型モニターCM ※協賛方法はお問合せください。

## ■メディアパートナー広告



ボート倶楽部(舵社)  
発行部数:14万部



つり人(つり人社)  
発行部数:5万部

会期前に東京湾大感謝祭の告知とあわせ、貴社をエンターテイメント、レジャー、趣味の各誌でPR。

## ■ステージ大型モニターCM



赤レンガ倉庫イベント広場ステージの大型モニターで貴社CMをPR。

# 東京湾大感謝祭2015 展示会出展契約規約

## 第1条 規約の履行

本イベントにおいて展示、セミナー等をおこなう企業・団体等(以下出展者という)は、以下に記載する各規定および主催者から提示される「出展マニュアル」に記載する各規定を遵守しなくてはなりません。これらに違反した場合若しくは第三者への迷惑行為、公序良俗に反する行為があると主催者が判断した場合、主催者は出展申込の拒否、出展契約の解約、小間・展示物・装飾物の撤去・変更の指示を、それぞれ行うことができるものとします。その際、出展者から事前に支払われた費用の返還および出展契約の解約、小間・展示物・装飾物の撤去・変更によって生じた出展者および関係者の損害について主催者は一切補償しないと、主催者に損害があった場合には、出展者にその全額を賠償していただきます。これにつき出展者は、主催者に対し、一切の責任追及を行わないものとさせていただきます。出展者はあらかじめ了解のうえ、本出展申し込みをすることとし、将来この点についての異議は一切受け付けません。

## 第2条 出展資格

出展者は、主催者が定める本イベントの主旨に沿う製品・サービスを提供する企業・団体その他の事業体に限定され、主催者は製品・サービス等が、本イベント主旨に合致するか否かを決定する権利を有します。

## 第3条 出展者名

出展申込書に記入された出展者名は、本イベントの告知広告、公式Web サイト、ガイドブックなどに掲載される場合がありますので、必ず正式名称をご記入ください。

## 第4条 展示期間及び展示時間

展示期間は、2015年10月24日から同年10月25日までの2日間とし、展示時間は午前10時から午後5時までとします。

## 第5条 展示小間位置・セミナー時間割の決定

展示小間位置・セミナー時間割は、出展契約日、出展規模、出展・セミナー内容等を考慮のうえ主催者が決定します。主催者は、なるべく出展者の意向を尊重するよう努めますが、必ずしもすべての意向を反映させることができないことをご了承いただきます。

## 第6条 出展契約の成立

出展者が出展申込書を提出し、主催者がそれを受理した日をもって、出展契約の成立とします。

## 第7条 出展料金の支払

出展者は、請求書に記載された期限までに、請求された出展料金を主催者の指定する銀行口座へ振り込むものとします。支払期日までに出展料金のお振込が確認できない場合は、出展契約は解約となります。この場合、主催者に損害がある場合には、出展者はその全損害を賠償するものとします。出展料金は、お申込みいただいた展示小間スペース及び出展ブース基本パッケージ・協賛プランの使用対価となります。出展に際しては、お支払いいただく出展料金のほかに、装飾費(自社装飾)、またこのほか利用に応じてインターネット回線費等の諸費用が発生する場合があります、それらについては全額出展者の負担となります。

## 第8条 出展契約の解約

出展者が出展契約成立後にその全部または一部を解約する場合は、必ず文書にて行わなければなりません。その際、出展者には下記の解約料をお支払いいただきます。

- ① 出展契約成立の日から2015年9月15日までは、出展料金の50%
- ② 2015年9月16日以降は、出展料金の100%

- ・ 解約料を越える損害が主催者に発生している場合には、別途その損害を賠償していただきます。
- ・ 解約料は、請求書に記載された期限までに請求書に指定された銀行口座へ振り込むものとします。

## 第9条 遅延損害金

出展者において、本出展契約上の金銭債務の履行を遅延した場合には、遅延の日から年14.6%の割合による遅延損害金をお支払いいただきます。

## 第10条 転貸の禁止

出展者は主催者の許可なく、契約小間の全部または一部を他者へ譲渡、貸与等(譲渡料、貸与料等の有無を問わず)を行うことはできません。

## 第11条 展示会の中止

主催者は、主催者の都合により、いつでも展示会の全部または一部を中止することができるものとします。この場合、主催者は、出展者に対して、開催中止となった部分の割合(一部中止の場合)及び開催残余日数等を基準として、主催者が相当と認める額を出展者に払い戻しますが、それ以外には、一切の責任を負いません。主催者の都合以外の理由によって、展示会の全部または一部が中止になった場合(主催者が中止せざるを得ないと判断した場合を含みます)、主催者は、出展者に対し一切の責任を負いません。

## 第12条 損害賠償責任

主催者は理由の如何を問わず、出展者及びその関係者が会場を使用して出展することを通じて被った人身及び財物に対する傷害、損害等に対して一切の責任を負いません。また出展者は、その従業員、代理人、関係者の故意、過失または無過失によって、会場の施設及びその設備等や、第三者の人身・財物に与えた一切の損害について、ただちにその損害を賠償しなければなりません。

主催者が、これらの損害の賠償請求を受けた場合、出展者は自らの責任でその支払いを行うと共に、主催者に損害が生じた場合には、弁護士に支払った着手金・報酬金等も含め、その全額を速やかに主催者に支払うものとします。

主催者は本イベントにおける一切の制作物の中に生じた誤字、脱字等に関する責任を負わないものとします。

## 第13条 搬入と搬出・撤去

出展者は、主催者が提供する指定された期間内に小間装飾、展示品の搬入を行い、展示会の開催までにすべての小間装飾を完成させるものとします。また出展者は、すべての展示品及び装飾物の搬出・撤去を「出展マニュアル」に規定された期間内に完了するものとします。これらの期間内に作業を完了させることができず、主催者及び関係者に損害が生じた場合、出展者は、それによって主催者及び関係者に生じた全損害を賠償するものとします。

## 第14条 展示規定

出展者は、装飾方法、展示方法等に関し、主催者の指示及び主催者が提供する「出展マニュアル」に従わなければなりません。出展者は自社の展示が近隣の出展者などの妨げにならないようにしなければなりません。万一、近隣の出展者とトラブル等があった場合には、主催者の規定をもとに妨害、違反の有無の判断をし、出展者はこの判断に従うものとします。

## 第15条 消防・安全・衛生

出展者は、会場に適用される消防及び安全・衛生にかかわるすべての法規、規則を厳守しなければなりません。

## 第16条 写真・ビデオ撮影

本イベントにおける写真・ビデオ撮影等を許可する権利、その他映像に関する一切の権利は主催者が有します。

## 第17条 個人情報の取り扱い

出展者は、本イベントを通じて個人情報を取得する場合、個人情報保護法および関連法令を遵守し、適法かつ適切な取得をおこなう必要があります。利用目的は必ず公表・通知し、その範囲内で利用しなければなりません。また取得した個人情報は、出展者が責任をもって管理・運用するものとします。万一、来場者に損害が生じた場合、出展者が全責任を負うと共に、自ら責任を持って紛争を解決するものとします。

運営、施工、電気等の委託会社には業務上の理由で出展者の情報を提供いたしますが、ご了承ください

## 第18条 管轄裁判所

本出展契約から生ずる権利義務について争いが生じたときは、東京地方裁判所を第1審管轄裁判所とします。

# 海は街も森も友達！

都市の海・東京湾から考える21世紀のライフスタイル。  
環境と社会を考える貴社だからこそできるブランディング・PRの場。

## ■出展受付について

東京湾大感謝祭実行委員会事務局

〒113-0033 東京都文京区本郷3-6-9 エルデ本郷館5F（株式会社スリービー内）

TEL.03-5805-1059 FAX.03-5805-1058 E-mail tbsaisei@threeb.co.jp

## ■東京湾再生官民連携フォーラムについて

東京湾再生官民連携フォーラム事務局

〒105-0001 東京都港区虎ノ門3-1-10 第2虎の門電気ビル4F（一般財団法人みなと総合研究財団内）

TEL.03-5408-8298 office@tbsaisei.com

# 東京湾大感謝祭2015 展示出展申込書

FAX.03-5805-1058 ※申込締切 2015年9月15日(火)

申込日 年 月 日

当社(出展者)は、東京湾大感謝祭2015に展示出展を申し込みいたします。また、本申込書裏面に記載された展示会出展契約規約および主催者が必要と認めるその他の追加規約を遵守することに同意します。主催者事務局(東京湾大感謝祭実行委員会)は、この出展申込書を受け付け次第、請求書を発行いたします。

■出展者名 ※出展者名は必ず正式名をご記入ください。この出展者名は、公式Webサイトなどの出展者一覧に掲載いたします。

フリガナ		フリガナ		印 (必須)
出展者名		代表者名		

■出展担当者 ※事務局から出展に関する事務的な連絡をさせていただきます。

所属		役職	
氏名		e-mail	
住所	〒		
電話		FAX	

■申込内容

<input type="checkbox"/>	早期割引展示出展	1小間 (2.7×3.6m)	250,000円 (消費税別)	小間 =	万円
<input type="checkbox"/>	展示出展	1小間 (2.7×3.6m)	300,000円 (消費税別)	小間 =	万円
<input type="checkbox"/>	協賛メニュー	メニューNo.を右欄にご記入ください。		=	万円

■出展予定製品/サービス

--

■請求書送付先(出展担当者と異なる場合)

所属		役職	
氏名		e-mail	
住所	〒		
電話		FAX	

■お申込み・お問合わせ先:

東京湾再生官民連携フォーラム事務局(東京湾大感謝祭PT)

〒105-0011 東京都港区虎ノ門3-1-10 第2虎の門電気ビル4階(一般財団法人 みなと総合研究財団内)

TEL. 03-5408-8298 FAX. 03-5408-8741

東京湾大感謝祭2015実行委員会事務局(出展受付)

〒113-0033 東京都文京区本郷3-6-9エルデ本郷館5F(株式会社スリービー内)

TEL. 03-5805-1059 FAX. 03-5805-1058